

学校だより 三和中シュワッチ!



校長 宮里直哉

3月行事予定

日	曜日	行事内容
1	金	人権・安全の日
6	水	県立高校入試1日目(国理英)
7	木	県立高校入試2日目(社数)
8	金	卒業式リハーサル
9	土	卒業式
11	月	卒業式振替休
12	火	全体朝会(表彰)
13	水	新入生体験授業、性教育講話 第4回学校運営協議会
14	木	学年末大清掃
15	金	虐待防止の日、字生徒会④ PTA 役員会
20	水	春分の日(公休日)
21	木	読み聞かせ
22	金	修了式・離任式(給食なし)

1年PTA作業、ありがとうございました



2月17日(土)心地の良い陽気に包まれながら、午前9時より保護者7名、教職員10名による枝打ちや草刈り作業など環境整備が行われました。

お陰様で、校内がすっきりし生徒も気持ちよく卒業式、入学式を迎える環境になりました。貴重なお時間と労働をご提供いただき誠にありがとうございました。刈った草木は、水曜日に1年生で収集、片づけを行いました。

PTA合同役員会がありました



2月15日(木)本校図書室にて、今年度の各部の活動反省、次年度の計画作成が行われました。PTA役員、各部長、教頭先生、実康先生、砂恵子さんをはじめ、各副部長の先生方、遅い時間からのご参加ありがとうございました。(参加者は、保護者6名、教職員9名でした)

本校は教育活動について発信し続けており、字生徒会(各自治会での活動)で清掃を行い、米須エイサーや真壁の綱引き等地域行事参加等を通して地域との連携・協働はできつつあります。ですが校長としてはあと一歩、保護者や地域の方々が学校へ足を運んで生徒、職員に声掛けする機会が増えてくれないかと願っています。

次年度は、学校から外部に向けて生徒自身が発信する場面を増やす予定です。生徒だけでなく保護者・地域が一緒になって、ほかの地域との交流が少しでもあれば今年度の「服のチカラプロジェクト」に、更に「小さな成功体験」が積み重なり学校と地域が活性化する気がします。これからもよろしくお願ひします。

新・生徒会、活動スタート!生徒会朝会で「今年度の反省」がありました



2月20日(火)今年度の生徒会活動の反省の発表がありました。以下はその発表の一部です

- ☆中央委員：行事をすることで計画性、協調性を身につけることができた。次年度は級長・副級長のサポートをしていきたい。
- ☆生活・体育委員：スポレクのライン引きやテント設置等を積極的に行えた。忘れてしまったこともあったのでマイスケジュールを活用していきたい。
- ☆美化委員：花を植えたり清掃等委員一人一人がそれぞれの場所で役割を果たした。仕事を自覚して作業中の私語を直していきたい。
- ☆図書委員：昼休みの当番制やシーズンごとの飾りつけができた。読書目標達成のために休み時間の図書館の利用を呼びかけていきたい。
- ☆給食委員：一人一人が自覚して行動し清掃時間内で給食室の清掃ができた。主体性をもって活動を引き継いでもらいたい。

☆保健委員：健康管理や保健衛生活動(ハンドソープの入れ替えや保健室の清掃)等自分の清掃だけでなく他の人と協力してできた。健康観察簿を決められた時間内に提出したい。

☆放送委員：放送で人権の日の資料を読むことや給食時間のリクエストを始める等新しい取り組みが増えた。表彰の時の態度や放送前の練習に気をつけたい。

☆掲示・ボランティア委員：街頭募金等のボランティアや見やすいカレンダーづくりをすることができた。次年度はもっとボランティア活動をしたい。

今年度の生徒会テーマ「笑顔でキョウカン(共感・協汗・響歎)」にそって各専門委員会の活動が見える形の活動が増えてきています。この日に向けて、各専門委員会では、委員みんなで活動を振り返りました。PDCA(計画・実行・評価・改善)は活動の質を高める上で大変大切です。それができている生徒会、これからの活躍はとても楽しみです。

また、今回の朝会での新生徒会の準備、進行は滞りなく素晴らしいものでした。生徒会活動を通して、「人間関係形成・社会参画・自己実現」の視点が確実に磨かれている事が実感できたひとときでした。

字生徒会の活動

小波蔵 2/12(月)

午前中公民館の清掃を守朋先生と3年生2人で頑張りました

【協力のお願い】3年生全員が笑顔で学び舎を後にしてほしいから

卒業式にむけて、全校生徒参加で入場から退場の花道づくり、校歌、卒業の歌の歌唱と3年生を心を込めて送ろうと準備を進めています。保護者や地域の方々、そして在校生、教職員も全員で感動的な卒業の日をしたい、そんな想いが日に日に強まっています。例年、校門で花束、お菓子等の贈呈が派手に行われ、その数や雰囲気の一部の子ども達が心痛めていないか、職員一同気にしています。みんなが笑顔で学び舎を後にしてほしい。どうか、プレゼントはご家庭、地域でお渡しいただくよう心からお願いします。